

蹉跎東小だより

学校教育目標
『心豊かで 生き生き
ええ顔の蹉跎東っ子』
めざす子ども像
*心豊かな子ども
*たくましい子ども
*考える子ども
*手をつなぐ子ども

第5号 夏休み号
令和5年7月19日
枚方市立蹉跎東小学校
校長 桐山 智巳

☎573-0095 枚方市翠香園町30番1号
☎050-7102-9124 FAX072-846-6433
<https://hirakata.schoolweb.ne.jp/weblog/data/2710067/>
電話受付時間 夏季休業中の平日 AM8時半～PM5時

(見守り当番 7.8月 6年生
9月 5年生保護者)

7・8・9月 主な行事予定 下校時刻

日	曜	主な行事内容	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
20	木	第1学期 終業式	11:30					
21	金	夏季休業(～8/24)						
22	土	いきいき広場(AM) 10時～						
11	金	山の日(祝) 学校閉庁日						
12	土	学校閉庁日						
13	日	学校閉庁日						
14	月	学校閉庁日						
15	火	学校閉庁日						
8月								
25	金	2学期始業式 校外学習下見①						
26	土	いきいき広場(PM) 1時～						
27	日							
28	月	給食開始 4H授業 校外学習下見②						
29	火							
30	水	避難訓練(風水害) 5H/集団下校						
31	木	夏休み作品展・心の教室相談日 PM						
9/1	金	6年卒アル個人写真撮影・教科書配布						
2	土	※市長選挙準備						
3	日	市長選挙 校区コミュニティグランドゴルフ大会						
4	月	諸費振替日 養護教諭実習(～9/25)						
5	火	DV予防教室(4年)						
6	水	4H授業(教材研究日)						
7	木	心の教室(PM) 外国語研究授業(6-1)						
8	金							



1学期の頑張りを活かせる夏休みと二学期に!

この1学期も、学級懇談会、家庭訪問、授業参観、引き取り訓練、個人懇談会や見守り活動をはじめ、地域や家庭での学習の支援等へのご協力のご支援を頂いたおかげで、無事終えることができた実感しております。これまでのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

また、家族で計画的に1日1日を大切に過ごされ、2学期もよろしくお願いたします。

今年度も昨年に引き続き、授業改善推進校として国語科に重点を置いて読書活動推進にも取り組んでおります。その一環として、7月号の学校便りにも掲載しましたが、**読書感想文用紙と応募票を** **全学年**に、**漢字作文の原稿用紙を** **3年生以上**に、**6年生**には、**社会を明るくする運動の作文用紙を**配布させていただきました。是非この機会に、本に触れて感想文を書くことに挑戦したり、未来について考えた漢字について書いてみたり、社会のことについて真剣に考える事にも取り組んでいただければ、幸いです。保護者の皆様のご協力もよろしくお願いたします。

令和2年度からのあゆみ(通知表)について

既に1学期の個人懇談会前の7/3よりクラスルームによる映像資料配信等でお伝えさせていただいたように、令和2年度から、あゆみ(通知表)の表記が変わっていますが、これまで同様に、あゆみが、子供達の励みになりますよう、笑顔のお声かけと共に、ご活用の程よろしくお願いたします。

各教科における評価の基本構造 ※1年生のみ、1学期は2段階評価です!2学期から3段階評価となります。

学習指導要領に示す
目標や内容(3観点)

知識及び技能

思考力、判断力、表現力
等

学びに向かう力、
人間性等

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう
三つの力をバランスよく育みます。

学んだことを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力、人間性など

実際の社会や生活で生きて働く
知識及び技能

未知の状況にも対応できる
思考力、判断力、表現力など

知識・技能
・ペーパーテストを中心に、授業観察、ノートなど
・教科の特性や学年の系統性に合った実技テストや作成物等

思考・判断・表現
・ペーパーテスト、授業観察、ノート、作成物などから
各教科で系統的、総合的に評価

主体的に学習に取り組む態度
・授業観察、ノートなどから、主に「①粘り強い取組を行う」とする側面」と、「②自らの学習を調整しようとする側面」を中心に評価

学校生活や学習状況についてお伝えすること

個人懇談
・学校での児童の様子
・単元別の状況
・授業中の様子や作成物等特に顕著な状況(学校での様子)

あゆみ(通知表)
・3つの観点別の学習状況の評価
・文章表記の評価(学校での様子)
・文章表記の評価(道徳、総合的な学習の時間、外国語活動 ※3学期のみ)

※認めて、褒めて、愛して、育てるために、「あゆみ」をご活用ください。

※あゆみの裏表紙は、説明部分をお示しするため今回は薄紙ですが、3学期には、厚紙の校印入りで配布予定です。

あゆみの説明動画リンク先 ⇒ <https://drive.google.com/file/d/1IF1SoLI9SR3Se24dtdkUxTzX7jRwCGD/view?usp=drivesdk>

夏休みの健康と安全管理について(お願い)

夏季休業中となる今週から、**最高気温が36度を超える日**が多くなるという予報が出ています。外での過ごし方には、くれぐれもご注意をお願いします。

今後、夏休み中におきましても、引き続き今後もお子様の健康管理は、日々おこなっていただくとともに、**コロナ感染予防と熱中症対策**につきましても、十分に気を付けてお過ごしくださいますよう、よろしくお願いたします。

教職員におきましても、2学期以降も感染対策に万全を期して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力よろしくお願いたします。

また、最近の気象状況を鑑みると、急な雷雨や豪雨による水害や台風による被害も増えてきています。日常的に、**気象情報**には気を付けていただき、特に、**警報や、避難情報**が出ている時には、子ども達も外に出ないよう気を付けていただきますようお願いいたします。

チャレンジおすすめコーナーの詳細説明 (学力／想像力向上プラン)

①第69回大阪府青少年読書感想文コンクール大阪府学校図書館協議会 (opsla.org)

全国学校図書館協議会・毎日新聞社 低学年用↓ <https://dokusyokansoubun.jp/> 中学年用↓

応募要項 

本コンクール開催趣旨 

- ◇子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。(※学校図書館や近隣の図書館で借りた本でも挑戦できます。)
- ◇より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

対象図書

※課題図書は図書室に設置済

- ◎課題読書……主催者の指定した図書(課題図書)。
※本サイト「課題図書」コーナーでご確認ください。同一部内における学年指定はありません。(※課題図書は、各自購入等の必要がありますので、自由意志で取り組みください。)
- ◎自由読書……自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。
- 小学校 低学年の部(1、2年)/課題図書・自由図書
- 小学校 中学年の部(3、4年)/課題図書・自由図書
- 小学校 高学年の部(5、6年)/課題図書・自由図書



用紙・字数

高学年用⇒

- ◇原稿用紙を使用し縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。(応募票と原稿用紙は、学校でも希望者に渡しますので、お申し出ください。)
- 作品添付応募票のダウンロードは、⇒ <https://dokusyokansoubun.jp/download/oubohyou.pdf>

原稿用紙のダウンロードは、⇒ <https://dokusyokansoubun.jp/download/genkoyoushi.pdf>
※全学年に後日配布予定(低学年2枚、中高学年3枚)

- ◇文字数については下記のとおりです。 400字詰原稿用紙
- ・小学校低学年の部(1、2年生) 本文600字以上800字以内 (1枚半~2枚)
- ・小学校中学年の部(3、4年生) 本文1,000字以上1,200字以内 (2枚半~3枚)
- ・小学校高学年の部(5、6年生) 本文1,000字以上1,200字以内 (2枚半~3枚)

- ◇句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ◇題名、学校名、氏名は字数に数えません。(原稿用紙には書かない。⇒応募票に)

応募作品

- ◇応募は日本語で書かれた作品に限ります。
 - ◇応募は、課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
 - ◇応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
 - ◇入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。(必ずコピー等で保管しておいてください。)
- ※申し込みは、在籍の学校となります。本校の締め切りは8月25日(金)厳守
必ず、上記の内容を記入した応募票と共に提出して下さい。



②第73回「社会を明るくする運動」作文コンクール

※6年生には原稿用紙を後日配布しますので、是非皆さんふるって挑戦をしてくださいね!
また、6年生以外の希望者には、原稿用紙をお渡ししますので、ぜひお申し出ください。

HP紹介⇒ https://www.moj.go.jp/hogo1/kouseihogoshinkou/hogo_hogo06.html

第72回作品介绍⇒https://www.moj.go.jp/hogo1/kouseihogoshinkou/hogo03_00148.html

【テーマ】“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりについて考えたことなどを題材としたもの。

【原稿の枚数】400字詰め原稿用紙 3~5枚程度(昨年度から3枚以上は必須条件)

【その他】

- ・応募作品は、他の作文コンテスト等への応募作品又は応募予定作品を除く自作・未発表のものに限り、原則として原本(手書きのもの)とします。
 - ・応募に当たっては、題名、学校名、学年、氏名を明記してください。なお、応募規定に沿わない作品については、審査対象外となりますので御留意ください。
 - ・応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。
 - ・応募作品は原則として返却しません。
 - ・最優秀作品、優秀作品については、氏名及び学校名とともに、報道機関、インターネット等による公表や、各推進委員会で作成する作文集への掲載が予定されています。また、作品の公表及び掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。
 - ・既定の条件を満たして(原稿用紙3~5枚)提出した児童には、参加賞があります。
- ※申し込みは、学校となります。本校の締め切りは8月25日(金)厳守

③第15回「漢字をテーマに思いを伝える作文コンクール」(3年生以上対象)

昨年からテーマがかわりました。私が考える未来について書いてみよう!というものです。
「私が考える未来」から、うかぶ漢字を題名にし、自分が経験したことや、これからの社会や自分の未来について、作文にする。というのが、今年のテーマです。

【応募形式】

指定400字詰め縦書き原稿用紙(B4サイズ)使用ですが… **↓一部今年度から改訂**
または、各家庭において、WordやGoogleドキュメント等文章作成ソフトによる作文も可能とします。
その場合、必要項目を記載の上、指定の文字数内で入力し、各家庭等で印刷したものを提出することとします。データでの作文の場合の様式は不問とします。(縦書き・横書き可。)

*個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。

どちらも、選んだ漢字一文字か漢字の熟語と読み方、学校名・学年・組・氏名を用紙右(枠)に記入
3年生以上の全員に終業式前に配布します。(300字以上800字以内)

原稿用紙右上の□に、選んだ漢字一文字か漢字の熟語を書き、()に読み仮名を大きく書いてください。その下に在籍学校名、学年、組、氏名を記入して下さい。原稿用紙1枚目より、選んだ理由や思いを書いてください。

※申し込みは、どれも学校となります。本校の締め切りは8月25日(金)厳守